

コロナ禍において店舗休業やイベントの中止が相次ぐ中、損害保険が注目を集めています。損害保険大手3グループ（MS&AD、東京海上、SOMPO）の2020年4月～9月期の連結決算発表によると、新型コロナウイルス関連の保険金は合計で1,400億円になる見通しということです。現時点において日本国内ではあまり普及していないものの、イベント中止の補償に係る保険は米国を中心に積極的に取り入れられています。コロナリスクを目の当たりにした我が国の事業者も、将来の同種のリスクに対応すべく、かような保険の必要性を認識しつつあるものと思われまます。

もっとも、我が国の保険税務においては、従来より生命保険領域における取扱いが注目され、多くの裁判例が蓄積されてきました。少なくとも生命保険領域のそれに比較すると、損害保険に関する税務上の取扱いはあまり迷うところが多くはないのかもしれませんが。しかし、上記のように、新しい損害保険のタイプが注目される中において、今後新たな税務上の論点が生ずる可能性も多分にありましよう。そこで、今回のプロゼミでは、損害保険税務の基礎をおさえるべく、車両保険の保険金収入の計上時期が争われた事例を取り上げます。損失と保険金収入について、費用収益対応の原則や法人税法上の権利確定主義の論点などを踏まえて整理しましょう。

\*今回の事例は2回セットではなく、第56回の1回のみでの開催となりますことご了承下さいませ。

本研究会は研修細則2条(7)の「その他の研修」として18時間まで税理士会への申請が可能です（認定を保证するものではありません）。

### 次のご案内 第57回プロゼミ

**日時** 令和3年4月のいずれかの土曜日

**会場** コロナ状況を踏まえて決定いたします。

**テーマ** 未定

◆「プロゼミコース」とは、より深く租税法の解釈論を展開し、高度な理論に裏打ちされた実務への応用力を高めたいという専門的探究心に応える少人数制のゼミコースです。

◆具体的には、毎回1つの事案を取り上げ、会員の発表をベースに議論を行います。酒井教授のポイントを押さえた分かりやすい解説で、さらなるレベルアップを目指します。

#### 【受講料】

◆年会費18万円（月額1万5,000円）

※プロゼミコースとスタンダードコースの両方を受講する場合は開催月のみ2万5,000円（非開催月は1万5,000円）

#### 【会員特典】

◆プロゼミ研究会の無料参加（年間8回開催（2・3・5・8月は非開催月））

◆公開セミナーの無料参加

◆毎月1回の学習用講義動画配信（酒井克彦教授のオリジナル講義動画。40～60分程度）

◆プロゼミ研究会欠席時の無料フォロー（動画配信）

**マスク着用!**

**第56回**

**ファルクラム  
租税法研究会**

**プロゼミ**

**令和3年1月23日(土)**

**13:30～15:00**

**56回**

### 車両の盗難損失と保険金収入の計上時期

講師 **酒井克彦**（ファルクラム代表・中央大学法科大学院教授）

**白倉真純**（ファルクラ上席主任研究員）

事案 **大阪地裁平成16年4月20日判決**

（税資254号順号9633）

**お申込URL/QRコード**



**<http://bit.ly/56pro-yes>**

#### 【会場について】

コロナ情勢に応じて会場を決定いたします（スタンダードゼミと同会場）。現在は未定です。決まり次第HP等でご連絡いたしますので、ご理解の程お願い申し上げます。日本橋会場、湯島御徒町会場、神保町会場などを予定しております。

**一般社団法人ファルクラム**

東京都世田谷区松原1-20-14-103 Tel 03-6304-7491 FAX 03-6632-7480

HP <http://fulcrumtax.net> E-mail [jimu@ful-crum.info](mailto:jimu@ful-crum.info)



ファルクラムでは新型コロナウイルス感染防止策として、十分な換気と座席間隔確保を徹底するほか、会場入口でのアルコール消毒と検温を実施しています。安全な研究会開催のため、皆さまにおかれましてもマスク着用のご協力をお願い申し上げます。また、コロナ情勢に応じて研究会の日程や会場等を急遽変更する場合がございますので、HP等のご確認も重ねてお願い致します。